

町田市子ども・子育て支援事業計画に関するニーズ調査（案）

◎設問項目

<就学前児童・小学生保護者>

項目	No	設 問	選択肢	H25 調査 (事業計画)		H27 調査 (マスタープラン)		H31 調査			備考		
				就学前	小学生	就学前	小学生	就学前	小学生 低学年	小学生 高学年			
				項目数									
				69	53	23	23	80	64	59			
家族の状況について	1	お住まいの住所を町名でご記入ください。(記入例：相原町、旭町1丁目)	() () 丁目	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	地区別のニーズ量算定に用いる		
	2	あて名のお子さんの生年月月をご記入ください。	平成 () 年 () 月生まれ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	家庭類型タイプの算出に用いる		
	3	あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。	() 人	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			
	4	2人以上の場合、末のお子さんの生年月月もご記入ください。	平成 () 年 () 月生まれ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			
	5	この調査票にご回答いただく方はどなたですか。	1. 父親 2. 母親 3. 祖父母 4. その他 ()	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	家庭類型タイプの算出に用いる		
	6	この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。	1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	家庭類型タイプの算出に用いる		
	7	第一子を出産されたときの年齢	() 歳			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	ニーズ量算定に関わらないため削除		
	8	あて名のお子さんの子育てを主にやっているのはどなたですか。	1. 父親 2. 母親 3. 祖父母 4. その他 ()	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			
	9	子育てを協力してくれる方はいますか。	1. いる (同居している) 2. いる (同居していない) 3. いない		<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			
	10	あて名のお子さんとの同居・近居 (概ね30分以内程度に行き来できる範囲)の状況についてお伺いします。	1. 父母同居 2. 父同居(ひとり親家庭) 3. 母同居(ひとり親家庭) 4. 祖父同居 5. 祖母同居 6. 祖父近居 7. 祖母近居 8. その他 ()			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	No9、13と重複するため削除		

項目	No	設 問	選択肢	H25 調査 (事業計画)		H27 調査 (マスタープラン)		H31 調査			備考	
				就学前	小学生	就学前	小学生	就学前	小学生 低学年	小学生 高学年		
	11	お住まいの郵便番号をお伺いします。	〒 () - ()			○	○	×	×	×	No 1 と重複するため削除	
子どもの 育ちを めぐる 環境 について	12	あて名のお子さんの子育てに日常的に関わっている方はどなた（どこ）ですか。	1. 母親 2. 父親 3. 祖父母 4. 幼稚園 5. 認可保育所 6. 認定こども園 7. その他（ ）	○				○	×	×		
	13	日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。	1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる 5. いずれもない	○				○	×	×	ニーズ量の絞り込みに用いる	
	14	祖父母等の親族にお子さんをみてもらっていることをどのように感じていますか。	1. 祖父母等の親族に安心して子どもをみてもらえる 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である 4. 親として、負担をかけていることが心苦しい 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある 6. その他（ ）	○				○	×	×	ニーズ量の絞り込みに用いる	
	15	友人・知人にお子さんをみてもらっていることをどのように感じていますか。	1. 友人・知人に安心して子どもをみてもらえる 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である 4. 親として、負担をかけていることが心苦しい 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある 6. その他（ ）	○				○	×	×	ニーズ量の絞り込みに用いる	
	16	あなたは、子育てについて気軽に相談できる人がいますか（または場所はありますか）。	1. いる/ある 2. いない/ない	○					○	○	×	
	17	お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。	1. 祖父母等の親族 2. 友人や知人 3. 近所の人 4. 子ども家庭支援センター 5. 地域子育てセンターや認可保育園 6. 健康課や保健所 7. 幼稚園 8. 民生委員・児童委員 9. かかりつけの医師 10. その他（ ）	○					○	○	×	

項目	No	設 問	選択肢	H25 調査 (事業計画)		H27 調査 (マスタープラン)		H31 調査			備考	
				就学前	小学生	就学前	小学生	就学前	小学生 低学年	小学生 高学年		
	18	子育てをする上で、周囲からどのようなサポートがあればよいとお考えですか。	自由記載	○				○	×	×		
	19	家事や子育てを、主に行っている人やそれを補助する人は誰ですか。 ①食事を作る ②食事の後かたづけ ③掃除をする ④洗濯をする ⑤買い物をする(日用品や食材など) ⑥子どもの身の回りの世話 ⑦子どもと遊ぶ ⑧子どもをお風呂に入れる ⑨保育園・幼稚園等の送迎 ⑩保育園・幼稚園・学校の保護者会等の参加	1. 子の母・女性保護者 2. 子の父・男性保護者 3. 父母共に 4. 子のきょうだい 5. おじ・おば 6. その他()				○	○	○	○	○	マスタープラン関連施策 Ⅱ-1-(3)「男女共同の子育てを進める」
	20	自治会や町内会に加入していますか。	1. 加入している 2. 加入していない				○	○	○	○	○	
	21	あなたの近所とのおつきあいはどうですか。	1. あいさつをする程度 2. ときどき道で話をする 3. 相手の家に行って話をする 4. 食事に一緒に行ったり、家族ぐるみでつきあっている 5. 困っているときに、相談したり助けあったりしている 6. ほとんどつきあいはない				○	○	○	○	○	
	22	あなたは、この1年間で次のような地域活動をしたことがありますか。	1. 近所の祭やイベントなどに参加する 2. 町内会などの活動 3. 子ども会の活動 4. 地域での子どもたちの指導や世話 5. 近所の子どもの遊び相手 6. 地域の清掃や防災などの活動 7. 体の不自由な人やお年寄りの手助け 8. 近所の子どもの相談にのる 9. その他() 10. したいと思うけどできない 11. 特にしたことがない、したいとは思わない				○	○	○	○	○	
保護者の就労状況について	23	あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況をお答えください。 (1) 母親 (2) 父親	1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) 2. フルタイムで、現在産休・育休・介護休暇中 3. パートタイム・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労) 4. パートタイム・アルバイト等で、現在産休・育休・介護休暇中 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまでに就労したことがない	○	○			○	○	○	家庭類型タイプの算出に用いる	

項目	No	設 問	選択肢	H25 調査 (事業計画)		H27 調査 (マスタープラン)		H31 調査			備考
				就学前	小学生	就学前	小学生	就学前	小学生 低学年	小学生 高学年	
		1週当たり平均就労日数	() 日	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
		1日当たり平均就労時間	() 時間	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
		家を出る時間 帰宅時間	() 時 () 時	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	24	フルタイムへの転換希望はありますか。(1) 母親 (2) 父親	1. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	家庭類型タイプの算出に用いる
	25	就労希望はありますか。 (1) 母親 (2) 父親	1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい 3. () 年より先に就労したい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	家庭類型タイプの算出に用いる マスタープラン関連施策 II-2-(1)「保育支援の充実」
		希望する就労形態	1. フルタイム(週5日程度、1日8時間程度就労) 2. パートタイム・アルバイト等(「1」以外) →週()日 1日当たり()時間	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	家庭類型タイプの算出に用いる
	26	学童保育クラブを知っていますか。	1. 知っている 2. 知らない		<input type="radio"/>			<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	27	小学校低学年(1～3年生)のお子さんに学童保育クラブは必要だと思いますか。	1. 保護者が安心して働くためには必要だと思う 2. 児童の健全な育成のためには必要だと思う 3. 保護者にとっては必要だと思うが、行くかどうかは子どもが決めるべきだと思う 4. お子さんをみてもらえる親族・知人がいれば、必要ないと思う 5. 学童保育クラブではなく、放課後に誰でも利用できる居場所が必要だと思う 6. その他()		<input type="radio"/>			<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	28	小学校高学年(4～6年生)のお子さんに学童保育クラブは必要だと思いますか。	1. 保護者が安心して働くためには必要だと思う 2. 児童の健全な育成のためには必要だと思う 3. 保護者にとっては必要だと思うが、行くかどうかは子どもが決めるべきだと思う 4. お子さんをみてもらえる親族・知人がいれば、必要ないと思う 5. 学童保育クラブではなく、放課後に誰でも利用できる居場所が必要だと思う 6. その他()		<input type="radio"/>			<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	

項目	No	設 問	選択肢	H25 調査 (事業計画)		H27 調査 (マスタープラン)		H31 調査			備考
				就学前	小学生	就学前	小学生	就学前	小学生 低学年	小学生 高学年	
	29	学童保育クラブに預けるにあたって、大切なことは何だと思えますか。	<ul style="list-style-type: none"> 1. 保護者が留守の間、子どもが事故や犯罪に巻き込まれずに安全に過ごすこと 2. 子どもが一人で不安にならずに安心して過ごすこと 3. 大勢の友だちをつかって、遊べること 4. けがや病気などにもすぐに対応できるよう、大人がしっかりと見守ること 5. 信頼して預けることができる大人がいること 6. 保護者の代わりに生活習慣や社会性が身につくように指導してもらうこと 7. 宿題や勉強を促してもらうこと 8. 子どもにとって、楽しく過ごせる場所であること 9. おやつが食べられること 10. その他 () 		○			×	○	○	
平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	30	あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。	<ul style="list-style-type: none"> 1. 利用している 2. 利用していない 	○				○	×	×	家庭類型タイプの算出に用いる
	31	平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。	<ul style="list-style-type: none"> 1. 幼稚園（通常の就園時間の利用） 2. 幼稚園の預かり保育（上記1の通常の就園に加え、就園時間を延長して預かる事業(定期的な利用)） 3. 認可保育園 4. 認定こども園 5. 家庭的保育者（保育ママ） 6. 事業所内保育施設 7. 認証保育所 8. 定期利用保育事業 9. その他の認可外の保育施設 10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターなど） 11. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業） 12. その他 () 	○				○	×	×	
	32	利用している事業の決め手となった理由は何ですか。	<ul style="list-style-type: none"> 1. 自宅からの距離が近い 2. 教育・保育の内容や方針が合う 3. 教員・保育者の印象が良い 4. 保育時間が利用希望に合う 5. 利用料金が適切である 6. 利用する駅や職場からの距離が近い 7. 給食がある 8. 通園バスがある 9. 周囲の子が通っている 10. やむを得なくそこを利用している 11. その他 () 	○				○	×	×	

項目	No	設 問	選択肢	H25 調査 (事業計画)		H27 調査 (マスタープラン)		H31 調査			備考
				就学前	小学生	就学前	小学生	就学前	小学生 低学年	小学生 高学年	
	33	平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。 希望としてはどのくらい利用したいですか。	週 () 日 1日当たり () 時間 時間帯 () 時 ~ () 時	○				○	×	×	家庭類型タイプの算出に用いる 認定こども園及び幼稚園、保育所のニーズ算出に用いる 幼稚園における一時預かりのニーズ算出に用いる 時間外保育事業のニーズ算出に用いる
	34	現在利用している園等の場所はどちらですか。	1. 町田市内 2. 町田市外	○				○	×	×	ニーズ量の絞り込みに用いる
	35	現在、園等を利用されている理由は何ですか。	1. 経済的な理由で就労が必要 2. 生きがいとして就労し続けたい 3. 育児休業が取れない、または、とりにくい 4. 休職中である 5. 家族・親族などを介護しなければならない 6. 病気や障がいがある 7. 学生である、または、就学したい 8. 子育ての不安や負担を軽減したい 9. 集団で行う教育・保育が、子どもの成長にとって望ましい 10. 個別で行う教育・保育が、子どもの成長にとって望ましい 11. まわりに子どもの世話をしてくれる人がいない 12. その他 ()	○				○	×	×	ニーズ量の絞り込みに用いる
	36	現在、園等を利用していない理由は何ですか。	1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている 4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない 6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない 7. 利用したいが、事業の質や場所など納得できる事業がない 8. 子どもがまだ小さいため(歳くらいになったら利用しようと考えている) 9. その他 ()	○				○	×	×	ニーズ量の絞り込みに用いる

項目	No	設 問	選択肢	H25 調査 (事業計画)		H27 調査 (マスタープラン)		H31 調査			備考
				就学前	小学生	就学前	小学生	就学前	小学生 低学年	小学生 高学年	
	37	現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんが平日に定期利用するものとして、今後も利用を続けたい、もしくは、新たに利用したいものはどれですか。	1. 幼稚園 2. 幼稚園の預かり保育 3. 認可保育園 4. 認定こども園 5. 延長保育 6. 子ども・子育て支援新制度における小規模な保育施設 7. 家庭的保育者（保育ママ） 8. 事業所内保育施設 9. 認証保育所 10. その他の認可外施設 11. 居宅訪問型保育 12. ファミリー・サポート・センター 13. 定期利用保育事業 14. その他（ ） 15. 特に利用したいサービスはない	○				○	×	×	認定こども園及び幼稚園、保育所のニーズ算出に用いる 幼稚園における一時預かりのニーズ算出に用いる
	38	利用したい事業等の場所はどちらですか。	1. 町田市内 2. 町田市外	○				○	×	×	ニーズ量の絞り込みに用いる
	39	(No37 について) 一番利用したい事業はどれか番号をお答えください。	一番利用したい事業の番号（ ）	○				×	×	×	ニーズ量算定に関わらないため削除
	40	一番利用したい事業はどの交通手段であれば利用したいと思いますか。	1. 徒歩 2. 自転車 3. 通園バス 4. 自家用車 5. 路線バス 6. 電車	○				×	×	×	ニーズ量算定に関わらないため削除
	41	一番利用したい事業の決め手となった理由は何ですか。	1. 自宅からの距離が近い 2. 教育・保育の内容や方針が合う 3. 教員・保育者の印象が良い 4. 保育時間が利用希望に合う 5. 利用料金が適切である 6. 利用する駅や職場からの距離が近い 7. 給食がある 8. 通園バスがある 9. 周囲の子が通っている 10. 園庭がある 11. その他（ ）	○				×	×	×	ニーズ量算定に関わらないため削除
	42	2019年10月から3～5歳児を対象に幼児教育・保育の無償化を段階的に実施することが検討されていますが、無償化が実施された場合、お子さんの平日の教育・保育事業の利用についてどのように考えますか。	1. 無償化に関わらず幼稚園を利用したい 2. 無償化に関わらず保育所を利用したい 3. 無償化されるなら幼稚園を利用したい 4. 無償化されるなら保育所を利用したい 5. 無償化に関わらず利用するつもりはない					○	×	×	新規

項目	No	設 問	選択肢	H25 調査 (事業計画)		H27 調査 (マスタープラン)		H31 調査			備考
				就学前	小学生	就学前	小学生	就学前	小学生 低学年	小学生 高学年	
	43	0～2歳期における子育てについてどのように考えていますか。	1. 育児休業制度が整っていれば、在宅で子育てしたい 2. 一時預かりなど不定期的な保育サービスを利用できれば、在宅で子育てしたい 3. すぐに就労したいので保育サービスを利用したい 4. その他()					○	×	×	新規
子育て支援事業の利用状況等について	44	現在、市内の認可保育園や地域子育てセンターが実施している「子育てひろば事業」を利用していますか。	1. 子育てひろば事業(親子が集まって過ごしたり、相談をする場) →1週当たり()回 もしくは1か月当たり()回程度 もしくは1年当たり()回程度 2. 利用していない	○				○	×	×	
	45	子育てひろば事業について、利用日数を増やしたい、あるいは、今は利用していないが、できれば今後利用したいと思いませんか。	1. 利用していないが、今後利用したい →1週当たり()回 もしくは1か月当たり()回程度 もしくは1年当たり()回程度 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい →1週当たり()回 もしくは1か月当たり()回程度 もしくは1年当たり()回程度 3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない →理由()	○				○	×	×	
	46	事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。 ①妊婦健康診査 ②健康課・保健所の相談 ③こんにちは赤ちゃん訪問 ④市が実施する両親学級等の育児講座 ⑤保育園の子育てひろばや、子どもセンター・子どもクラブ、学童保育クラブの子育て事業 ⑥ファミリー・サポート・センター事業 ⑦子ども家庭支援センターの総合相談 ⑧教育センターの教育相談 ⑨家庭教育に関する学級・講座	A 知っている 1. はい 2. いいえ B これまでに利用したことがある 1. はい 2. いいえ C 今後利用したい 1. はい 2. いいえ	○				○	×	×	
	47	保育園や幼稚園が実施するひろばや講座への参加に際し、市のホームページや市の発行する冊子・チラシを活用していますか。	1. 活用している 2. 活用していない	○					○	×	×

項目	No	設 問	選択肢	H25 調査 (事業計画)		H27 調査 (マスタープラン)		H31 調査			備考
				就学前	小学生	就学前	小学生	就学前	小学生 低学年	小学生 高学年	
	48	(No. 47 について) 具体的に何で情報を得ていますか。	1. 市のホームページ (まちだ子育てサイト) 2. ほっとメールまちだ 3. 広報まちだ 4. 子育て情報誌のびっこ 5. 親と子のあそび場情報 6. 子育てひろばカレンダー 7. 市が発行する各種案内チラシ 8. その他 ()	○				○	○	○	
	49	子育て支援サービスの情報に満足していますか	1. 満足している 2. どちらかといえば満足している 3. どちらかといえば不満がある 4. 不満がある					○	○	○	新規
土曜・日曜 等の教育・ 保育事業 の利用希望 について	50	土曜日・日曜日、年末・年始に、定期的な教育・保育の事業の利用希望 (一時的な利用は除く) がありますか。	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1~2回は利用したい 利用したい時間帯 () 時から () 時まで	○				○	×	×	ニーズ量検討の参考とする
	51	毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。	1. 月に数回仕事が入るため 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため 3. 親族の介護や手伝いが必要なため 4. 息抜きのため 5. その他 ()	○				○	×	×	ニーズ量検討の参考とする
	52	「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。	1. 利用する必要はない 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい 利用したい時間帯 () 時から () 時まで	○				○	×	×	ニーズ量検討の参考とする
	53	毎日でなく、たまに利用したい理由は何ですか。	1. 週に数回仕事が入るため 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため 3. 親族の介護や手伝いが必要なため 4. 息抜きのため 5. その他 ()	○				○	×	×	ニーズ量検討の参考とする
病気の際 の対応について	54	病気やケガで幼稚園や保育園等を利用できなかったことはありますか。	1. あった 2. なかった	○				○	×	×	病児保育事業、ファミリー・サポート・センターのニーズ算出に用いる
	55	どのように対処しましたか。対処された日数もご記入ください。	1. 母親が休んだ 2. 父親が休んだ 3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった 4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た 5. 病児・病後児の保育を利用した 6. ベビーシッターを利用した 7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた 8. その他 ()	○				○	×	×	病児保育事業、ファミリー・サポート・センターのニーズ算出に用いる

項目	No	設 問	選択肢	H25 調査 (事業計画)		H27 調査 (マスタープラン)		H31 調査			備考
				就学前	小学生	就学前	小学生	就学前	小学生 低学年	小学生 高学年	
	56	病児・病後児保育を利用したいと思いましたが。	1. できれば利用したかった 一年間()日 2. 利用したいとは思わなかった	○				○	×	×	病児保育事業、ファミリー・サポート・センターのニーズ算出に用いる
	57	病児・病後児保育の望ましい形態はどれですか。	1. 他の施設(例:幼稚園・保育園等)に併設した施設で子どもを保育する事業 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業(病児・病後児保育施設) 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業 4. その他()	○				○	×	×	ニーズ量検討の参考とする
	58	病児・病後児保育を利用したいと思わない理由は何ですか。	1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安だから 2. 施設の場所や利用可能時間、日数などの利便性がよくないから 3. 利用料がかかる・高い 4. 利用料がわからないから 5. 親が仕事を休んで対応できるから 6. その他()	○				○	×	×	ニーズ量の絞り込みに用いる
	59	「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。	1. できれば仕事を休んで看たい 一年間()日 2. 休んで看ることは非常に難しい	○				○	×	×	ニーズ量検討の参考とする
	60	休んで看ることは非常に難しいと思われる理由は何ですか。	1. 子どもの看護を理由に休みがとれない 2. 自営業なので休めない 3. 休暇日数が足りないので休めない 4. その他()	○				○	×	×	ニーズ量検討の参考とする
不 定 期 の 教 育 ・ 保 育 事 業 や 宿 泊 を 伴 う 一 時 預 か り 等 の 利 用 に つ い て	61	親の通院、不定期の就労や私用、リフレッシュ等の目的で不定期に利用している事業はありますか。1年間の利用日数(おおよそ)もご記入ください。	1. 一時預かり 2. 幼稚園の預かり保育 3. ファミリー・サポート・センター 4. ショートステイ(宿泊保育) 5. トワイライトステイ(夜間保育) 6. ベビーシッター 7. その他() 8. 利用していない	○				○	×	×	幼稚園における一時預かり、保育所等における一時預かりのニーズ算出に用いる
	62	(No. 61 について) 現在利用していない理由は何ですか。	1. 特に利用する必要がない 2. 利用したい預け先が地域にない 3. 質に不安がある 4. 利便性(場所や利用可能時間・日数など)がよくない 5. 利用料がかかる・高い 6. 利用料がわからない 7. 自分が対象者になるのかわからない 8. 利用方法(手続き等)がわからない 9. その他()	○				○	×	×	ニーズ量の絞り込みに用いる

項目	No	設 問	選択肢	H25 調査 (事業計画)		H27 調査 (マスタープラン)		H31 調査			備考
				就学前	小学生	就学前	小学生	就学前	小学生 低学年	小学生 高学年	
	63	私用やリフレッシュ、冠婚葬祭や親の病気、あるいは就労のため、あて名のお子さんの一時預かりを利用したいと思いませんか。利用したい理由ごとに利用希望の日数もご記入ください。	1. 私用(買物、習い事等)やリフレッシュ等で利用したい 2. 冠婚葬祭や学校行事、親の病気等で利用したい 3. 不規則の就労のために利用したい 4. その他()の理由で利用したい 5. 利用する必要はない、利用したいと思わない	○				○	×	×	幼稚園における一時預かりのニーズ算出に用いる
	64	不規則の一時預かりの望ましい形態はどれですか。	1. 幼稚園・保育園等での一時預かり 2. 子ども家庭支援センターや地域子育てセンターでの一時預かり 3. ファミリー・サポート・センターでの一時預かり 4. その他()	○				○	×	×	ニーズ量検討の参考とする
	65	泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含む)。	1. あった 2. なかった	○				○	×	×	子育て短期支援事業のニーズ算出に用いる
	66	家族以外にみてもらわなければならないときはどうしましたか。また、その日数をご記入ください。	1. 親族・知人(同居者を含む)にみてもらった 2. ショートステイを利用した 3. その他の保育サービスを利用した(認可外保育施設、ベビーシッター等) 4. 仕方なく子どもを同行させた 5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた 6. その他()	○				○	×	×	
	67	親族・知人(同居者を含む)にみてもらった場合の困難度はどの程度でしたか。	1. 非常に困難 2. どちらかというと困難 3. 特に困難ではない	○				○	×	×	子育て短期支援事業のニーズ算出に用いる
放 課 後 の 過 ぎ し 方 について	68	小学校にあがったとき、放課後(平日の授業終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。その希望日数をご記入ください。	1. 自宅 2. 祖父母宅や友人・知人宅 3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など) 4. 子どもセンター・子どもクラブ 5. 放課後子ども教室(まちとも、地域子ども教室) 6. 学童保育クラブ →下校時から()時まで 7. ファミリー・サポート・センター 8. その他(図書館、公園など)	○	○			○	○	×	放課後児童健全育成事業、ファミリー・サポート・センターのニーズ算出に用いる
	69	小学校高学年(4~6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。その希望日数をご記入ください。	1. 自宅 2. 祖父母宅や友人・知人宅 3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など) 4. 子どもセンター・子どもクラブ 5. 放課後子ども教室(まちとも、地域子ども教室) 6. 学童保育クラブ →下校時から()時まで 7. ファミリー・サポート・センター 8. その他(図書館、公園など)	○	○			○	○	○	放課後児童健全育成事業、ファミリー・サポート・センターのニーズ算出に用いる
	70	土曜日と日曜日・祝日に、学童保育クラブの利用希望はありますか。	1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	○	○				○	○	○

項目	No	設 問	選択肢	H25 調査 (事業計画)		H27 調査 (マスタープラン)		H31 調査			備考
				就学前	小学生	就学前	小学生	就学前	小学生 低学年	小学生 高学年	
	71	学童保育クラブを利用していない理由を教えてください。	1. 必要がないから 2. 利用したいが要件を満たせないから 3. 利用料金が高いから 4. ひとりで過ごせるようにしたいから 5. 知らなかったから 6. その他 ()		○			×	○	×	
	72	(No. 71 について) 必要がない理由は何ですか。	1. 保護者が家にいるから 2. 面倒を見てくれる人がいるから 3. 習い事に行かせるから 4. 留守番できるから ①1人で留守番できる ②兄弟や姉妹と留守番できる(兄弟・姉妹の年齢()歳) 5. 近くに1人で過ごせる施設があるから 6. その他 ()		○			×	○	×	
	73	小学校高学年(4~6年生)になったときの学童保育クラブの利用を希望していない理由を教えてください。	1. 必要がないから 2. 利用料金が高いから 3. ひとりで過ごせるようにしたいから 4. その他 ()		○			×	×	○	
	74	(No. 73 について) 必要がない理由は何ですか。	1. 保護者が家にいるから 2. 面倒を見てくれる人がいるから 3. 習い事に行かせるから 4. 留守番できるから ①1人で留守番できる ②兄弟や姉妹と留守番できる(兄弟・姉妹の年齢()歳) 5. 近くに1人で過ごせる施設があるから 6. その他 ()		○			×	×	○	
	75	夏休み・冬休みなどの長期休暇中に、学童保育クラブの利用希望はありますか。	1. 現在、利用したい →利用したい時間帯()時から()時まで 2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい →利用したい時間帯()時から()時まで()年生まで利用したい 3. 利用する必要はない	○	○			○	○	○	ニーズ量検討の参考とする
	76	小学校に上がった後、放課後、どこで遊ばせたいですか。	1. 自宅、自宅周辺 2. 友だちの家、友だちの家周辺 3. 学童保育クラブ 4. 公園 5. 学校の校庭(「まちとも」など) 6. 子どもセンター、子どもクラブ(児童館) 7. 地域子ども教室 8. 冒険あそび場 9. 放課後等デイサービス 10. ひなた村、大地沢青少年センター 11. 市立体育館(総合体育館、サン町田旭体育館) 12. その他 ()			○	○	○	○	×	

項目	No	設 問	選択肢	H25 調査 (事業計画)		H27 調査 (マスタープラン)		H31 調査			備考		
				就学前	小学生	就学前	小学生	就学前	小学生 低学年	小学生 高学年			
	77	小学校に上がった後、放課後、習い事、学習塾、スポーツクラブなどに通わせたいですか。	1. スイミング 2. 野球・サッカーなどの球技 3. 剣道・柔道などの武道 4. バレエ・体操など 5. 絵画・造形 6. 習字・書道 7. ピアノ・声楽などの音楽 8. そろばん 9. 英語などの語学 10. 学習塾 11. その他 () 12. 通わせたいができない 13. 特に通っていない(通わせるつもりはない)					○	○	○	○	×	
学童保育 クラブに ついて	78	学童保育クラブの開所日数について、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。	1. 多いと思う 2. 適切だと思う 3. 少ないと思う(日曜日等も開所してほしい)		○					×	○	○	
	79	平日(授業のある日)の学童保育クラブの開所時間について、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。	1. 長いと思う 2. 適切だと思う 3. 短いと思う(() 時までが適切だと思う)		○					×	○	○	
	80	学校休業日の学童保育クラブの開所時間について、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。	1. 長いと思う 2. 適切だと思う 3. 短いと思う (() 時からが適切だと思う または () 時までが適切だと思う)		○					×	○	○	
	81	町田市の育成料(利用料金)について、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。	1. 妥当だと思う 2. もっと安くても良い 3. もっと高くても良い 4. 低学年を高くしても良い 5. 高学年を高くしても良い 6. 所得に応じて負担する額を決めた方が良い 7. 減額・免除の対象を広げた方が良い 8. その他 ()		○					×	○	○	
	82	どのくらいの金額が妥当だと思いますか。	月額 () 円		○					×	○	○	
	83	町田市の学童保育クラブに入会するための要件について、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。	1. 適切だと思う 2. 厳しいと思う 3. ゆるいと思う		○					×	○	○	
	84	(No. 83 について) 厳しいと思う理由をお答えください。	1. 入会に必要な就労日数が多すぎると思う → (週 () 日以上が適切だと思う) 2. 入会に必要な帰宅時間が遅すぎると思う → (() 時 () 分以降が適切だと思う) 3. その他 ()		○					×	○	○	
	85	(No. 83 について) ゆるいと思う理由をお答えください。	1. 入会に必要な就労日数が少なすぎると思う → (週 () 日以上が適切だと思う) 2. 入会に必要な帰宅時間が早すぎると思う → (() 時 () 分以降が適切だと思う) 3. その他 ()		○					×	○	○	

項目	No	設 問	選択肢	H25 調査 (事業計画)		H27 調査 (マスタープラン)		H31 調査			備考
				就学前	小学生	就学前	小学生	就学前	小学生 低学年	小学生 高学年	
	86	通っている学童保育クラブに配置されている指導員の数は十分だと思いますか。	1. 適切に配置されていると思う 2. 多いと思う 3. 少ないと思う		○			×	○	○	
	87	学童保育クラブで働く指導員に大切なことは何だと思いますか。	1. 幼稚園や学校教諭などの資格を持っていること 2. 子どもや保護者一人ひとりと信頼関係が結べること 3. どの子どもに対しても公平な態度で接すること 4. 子どもの安全や健康にしっかり気を配ること 5. 子どもに生活習慣や社会性が身につくように指導できること 6. 遊びや体験活動における特技を持っていること 7. 子どもの意欲を引き出し、子ども主体の活動を支えられること 8. 宿題や勉強の面倒をみること 9. その他 ()		○			×	○	○	
	88	学童保育クラブで快適に過ごすために必要なことは何だと思いますか。	1. 十分な広さの育成室 2. 屋外で遊べる広いスペース (校庭、学校の体育館、学童保育クラブの庭等) 3. 横になって休むことができるスペース 4. 衛生的なトイレや手洗い場 5. 豊富な図書や遊具 6. 大勢の友だち 7. その他 ()		○			×	○	○	
	89	学区外のクラブに通わせたいと思いますか。	1. 通わせたい 2. 通わせたくない		○			×	○	○	
	90	学区外のクラブに通わせたい理由は何ですか。	1. より自宅に近いクラブがあるから 2. 保護者の通勤経路に通わせたいクラブがあるから 3. 現在通っているクラブに不満があるから →不満な理由 () 4. その他 ()		○			×	○	○	
	91	学童保育クラブに入会するための要件はすべての家庭・児童で共通ですが、あなたのお考えに最も近いものをお答えください。	1. 今のままで良い 2. ひとり親家庭は要件がゆるくても良い 3. 優先順位を低い学年ほど高くしても良い 4. 祖父母等と同居している場合は、祖父母等に保護者と同等の要件を必要としても良い 5. その他 ()		○			×	○	○	
	92	学童保育クラブを利用することができる日数に制限を設けていませんが、あなたのお考えに最も近いものをお答えください。	1. 子育てにともなう心理的及び肉体的負担の軽減のために、いつでも利用できる方が良い 2. 利用料が月額なので、制限なく利用できる方が良い 3. 保護者が休みの日は利用できないこととした方が良い 4. その他 ()		○			×	○	○	

項目	No	設 問	選択肢	H25 調査 (事業計画)		H27 調査 (マスタープラン)		H31 調査			備考
				就学前	小学生	就学前	小学生	就学前	小学生 低学年	小学生 高学年	
	93	毎年度定める受付期間内に申し込んだ方は、入会要件を満たしていれば誰でも学童保育クラブに入会することが可能ですが、あなたのお考えに最も近いものをお答えください。	1. 今のままで良い 2. 期間までに仕事が決まらないこともあるので、受付期間後も必ず受け入れてほしい 3. 人数が増えすぎると施設が狭くなり保育環境が悪化するので、定員を決めた方がよい 4. 指導員の目が届かなくなることがあるので、定員を決めた方がよい 5. その他 ()		○			×	○	○	
	94	(No. 93 について) 具体的にどうすれば良いと思いますか。	1. 低学年を優先して決める 2. 入会の必要度合いを点数にして決める 3. 施設の大きさに合わせて入会できる人数を決める 4. その他 ()		○			×	○	○	
	95	学童保育クラブにあったら助かるサービスは何だと思いますか。	1. 学童保育クラブから自宅までの送迎 2. 夜間や学校休業日の給食の提供 3. 英語を始めとした学習サービス 4. 医療機関との連携 5. 一日単位のスポット利用 6. その他 ()		○			×	○	○	
職場の両立支援制度について	96	お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。(1) 母親 (2) 父親	1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) → 取得期間 () か月 3. 取得していない	○	○			○	○	○	
	97	健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。	1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた 2. 育児休業給付のみ知っていた 3. 保険料免除のみ知っていた 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった	○	○			×	×	×	ニーズ量算定に関わらないため削除
	98	育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(1) 母親 (2) 父親	1. 育児休業取得後、職場に復帰した 2. 現在も育児休業中である 3. 育児休業中に退職した	○	○			○	○	○	
	99	育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入園に合わせたタイミングでしたか。(1) 母親 (2) 父親	1. 年度初めの入園に合わせたタイミングだった 2. それ以外だった	○	○			×	×	×	ニーズ量算定に関わらないため削除
	100	育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。 勤務先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。 勤務先に3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。(1) 母親 (2) 父親	職場復帰 () 歳 () か月 勤務先の育児休業の制度の期間内希望 () 歳 () か月 3歳まで休暇を取得できる制度での希望 () 歳 () か月	○	○			×	×	×	ニーズ量算定に関わらないため削除

項目	No	設 問	選択肢	H25 調査 (事業計画)		H27 調査 (マスタープラン)		H31 調査			備考
				就学前	小学生	就学前	小学生	就学前	小学生 低学年	小学生 高学年	
	101	希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。(1) 母親 (2) 父親	<ul style="list-style-type: none"> 1. 希望する保育園に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため 6. その他 () 	○	○			○	○	○	
	102	育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(1) 母親 (2) 父親	<ul style="list-style-type: none"> 1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) 2. 利用した 3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった) 	○	○			×	×	×	ニーズ量算定に関わらないため削除
	103	短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。(1) 母親 (2) 父親	<ul style="list-style-type: none"> 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる 4. 短時間勤務にすると保育園の入園申請の優先順位が下がる 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 7. 子育てや家事に専念するため退職した 8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった) 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった 10. その他 () 	○	○			×	×	×	ニーズ量算定に関わらないため削除
	104	1歳になったときに、必ず認可保育園等を利用できる制度があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。(1) 母親 (2) 父親	<ul style="list-style-type: none"> 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい 	○	○			○	×	×	

項目	No	設 問	選択肢	H25 調査 (事業計画)		H27 調査 (マスタープラン)		H31 調査			備考	
				就学前	小学生	就学前	小学生	就学前	小学生 低学年	小学生 高学年		
子育てに関する悩みや不安について	105	子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。	<ul style="list-style-type: none"> 1. 子育てによる身体の疲れが大きい 2. 保育サービスの費用や学費など子育てに出費がかさむこと 3. 子どもの病気や発育・発達に関すること 4. 食事や栄養に関すること 5. 育児の方法がよくわからないこと 6. 子どもとの接し方に自信が持てないこと 7. 子どもとの時間が十分にとれないこと 8. 話し相手や相談相手がいないこと 9. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと 10. 子どものしつけに関すること 11. 子どもの友だちづきあい（いじめ等を含む）に関すること 12. 登園・登校拒否などの問題について 13. 子どもの就園・就学・進学などについて 14. 子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと 15. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと 16. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などのまわりの目が気になること 17. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと 18. 子どもを叱りすぎているような気がする 19. 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと 20. 住居や周辺の環境が良くないこと 21. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込方法がよくわからないこと 22. その他（ ） 23. 特になし 				○	○	○	○	○	マスタープラン関連施策 II-1-(4)「親の悩みを支える」
	106	子育ての不安や悩みを感じたときに、それを解決するためにどのようにしていますか。	<ul style="list-style-type: none"> 1. 配偶者、祖父母などの家族に相談する 2. 友だちに相談する 3. 保育園や幼稚園、学校、学童保育クラブなどに相談する 4. 教育センターに相談する 5. 保健所・保健センターに相談する 6. 子ども家庭支援センターに相談する 7. 地域子育て相談センターに相談する 8. すみれ教室に相談する 9. 病院・診療所に相談する 10. その他（ ） 11. 相談していない・できない 				○	○	○	○	○	

項目	No	設 問	選択肢	H25 調査 (事業計画)		H27 調査 (マスタープラン)		H31 調査			備考
				就学前	小学生	就学前	小学生	就学前	小学生 低学年	小学生 高学年	
子育て全般について	107	<p>現在の子育てにおいて、それぞれの項目について、あなたの考えに合う番号に○をつけてください。</p> <p>①子どもを育てることに充実感を味わっている</p> <p>②子育てに自信が持てるようになった</p> <p>③子育てが楽しいと心から思う</p> <p>④親としてそれなりにうまくやれていると思う</p>	<p>1. あてはまる</p> <p>2. ややあてはまる</p> <p>3. どちらともいえない</p> <p>4. あまりあてはまらない</p> <p>5. あてはまらない</p>			○	○	○	○	○	
	108	<p>子育てを振り返ってみて、子どもが家庭・地域・学校（園）などのまわりの世界から受け取る好ましい経験（20項目）の「重要度」と「不足度」について</p> <p>①家族の支援</p> <p>②他の大人の援助</p> <p>③子どものことを気にかけてくれる地域社会</p> <p>④親身に気遣う学校（園）</p> <p>⑤保護者の地域活動への協力</p> <p>⑥地域社会の承認</p> <p>⑦子どもの社会的役割</p> <p>⑧奉仕活動</p> <p>⑨安全・安心な環境</p> <p>⑩家庭の規範</p> <p>⑪家庭外の規範（学校・園が規範を示し、見守る）</p> <p>⑫大人の規範としての役割</p> <p>⑬仲間との交流</p> <p>⑭年齢にふさわしい発達への期待</p> <p>⑮創造活動</p> <p>⑯家庭外活動</p> <p>⑰自然や生命とのふれあい</p> <p>⑱職業との出会い</p> <p>⑲消費活動</p> <p>⑳健康活動</p>	<p>重要度</p> <p>1. とても重要だと思う</p> <p>2. 重要だと思う</p> <p>3. 重要だと思わない</p> <p>不足度</p> <p>1. 不足している</p> <p>2. やや不足している</p> <p>3. 十分足りている</p>			○	○	○	○	○	<p>マスタープラン関連施策</p> <p>I-2-(1)「幼児教育・保育の充実」</p>

項目	No	設 問	選択肢	H25 調査 (事業計画)		H27 調査 (マスタープラン)		H31 調査			備考
				就学前	小学生	就学前	小学生	就学前	小学生 低学年	小学生 高学年	
	109	子育てを振り返ってみて、子どもの好ましい心理的（内面的）成長・発達を反映する特性や行動（20項目）の「重要度」と「不足度」 ①思いやり ②社会的正義感 ③誠実さ ④責任感 ⑤健全な日常生活 ⑥所属感 ⑦自己統制力 ⑧自己肯定 ⑨人生の目的 ⑩将来への希望 ⑪計画性と決断力 ⑫コミュニケーション能力 ⑬抵抗力 ⑭争いの平和的解決 ⑮人権の理解 ⑯自己情報を管理する力 ⑰達成への動機づけ ⑱学びへの意欲 ⑲宿題や課題への挑戦 ⑳読書の喜び	重要度 1. とても重要だと思う 2. 重要だと思う 3. 重要だと思わない 不足度 1. 不足している 2. やや不足している 3. 十分足りている								マスタープラン関連施策 I-1-(1)「コミュニケーション能力を育てる」 I-2-(1)「幼児教育・保育の充実」

項目	No	設 問	選択肢	H25 調査 (事業計画)		H27 調査 (マスタープラン)		H31 調査			備考	
				就学前	小学生	就学前	小学生	就学前	小学生 低学年	小学生 高学年		
	110	<p>下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。また、今後、利用したいと思いませんか。</p> <p>①保健予防課の母親学級 ②保健予防課の両親学級 ③保健予防課の乳幼児母性相談、講習会等を知っているか ④準夜急患子どもクリニック ⑤子ども家庭支援センターの子育ての総合相談 ⑥子ども家庭支援センターの育児支援ヘルパー ⑦子ども家庭支援センターのひとり親家庭ホームヘルプサービス ⑧保育園での一時保育 ⑨教育センターの教育相談 ⑩子ども発達センターすみれ教室の発達相談等 ⑪保育所等の園庭開放や子育てひろば ⑫幼稚園の園庭開放等 ⑬子どもセンター、子どもクラブの施設開放や子育て支援事業等 ⑭ひなた村の施設開放や子育て支援事業等 ⑮大地沢青少年センターの施設開放や宿泊事業等</p>	<p>認知状況</p> <p>1. 知っている 2. 知らない</p> <p>利用状況</p> <p>1. 利用したことがある 2. 利用したことはない</p> <p>利用意向</p> <p>1. 利用したい 2. 利用したくない</p>									<p>マスタープラン関連施策 II-4-(1)「子どもと親への情報の確保」</p>
	111	<p>市からの子ども・子育てに関する情報を何から得ていますか。</p>	<p>1. 市のホームページ 2. 広報 3. メール配信 4. 情報誌(のびっこ・各種案内パンフレット、冊子等) 5. その他()</p>									<p>No48 と重複</p> <p>マスタープラン関連施策 II-4-(1)「子どもと親への情報の確保」</p>
	112	<p>(No. 111 について) 「1. 市のホームページ」、「3. メール配信」は主にどの媒体を利用していますか。</p>	<p>1. スマートフォン 2. 従来型携帯電話(ガラケー) 3. パソコン 4. その他()</p>									

項目	No	設 問	選択肢	H25 調査 (事業計画)		H27 調査 (マスタープラン)		H31 調査			備考
				就学前	小学生	就学前	小学生	就学前	小学生 低学年	小学生 高学年	
	113	安心して子育てをするためには、地域でどのような取り組みが必要だと思いますか。	<ul style="list-style-type: none"> 1. 子育て中の人や子育て経験者が身近に集まれる場や仕組みをつくる 2. 子育て中の親子が集まったり遊べる場を増やす 3. 子育てサークルなどのグループの自主的な活動がしやすい仕組みをつくる 4. ボランティアが活動しやすい環境をつくる 5. 子どもと親と一緒にできる活動を増やす 6. 地域の大人達が連携して、子どもの活動を育成・支援する場をつくる 7. 学校や保護者、地域の人たちが協力し、子どもの安全や非行防止の活動をする 8. その他 () 9. 特に必要ない 			○	○	○	○	○	
	114	市の子育て支援施策に期待すること・重要なことは何ですか。	<ul style="list-style-type: none"> 1. 子育てに関する相談、情報提供の充実 2. 親子・親同士の交流の場の充実 3. 家庭の教育力向上のための学習機会の充実 4. 母子の健康、子どもの発達支援のための健診や訪問の充実 5. 子育ての負担軽減のためのヘルパー派遣などの充実 6. 正しい食生活を送るため、食に関する指導や情報提供の充実 7. 性や喫煙、薬物に関する正しい知識を習得するための思春期保健の充実 8. 安心して子どもが医療機関にかかれる体制の充実 9. 次代を担う子どもが家庭や子どもの大切さを学ぶことができる場の充実 10. 子どもが安全に主体的に行動できるよう学校教育環境の充実 11. 地域における子どもの居場所の充実 12. 児童虐待やいじめ等に対する対策の充実 13. 障がいのある子どもが地域で安心して生活できるよう障がい児施策の充実 14. 子どもを取り巻く有害環境対策の充実 15. ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実 16. 保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実 17. 仕事と子育てが両立できるよう保育所、幼稚園の箇所数や内容の充実 18. 仕事と子育てが両立できるよう労働時間の改善など、企業や労働者に対する啓発 19. 親子トイレ・授乳コーナーの設置や禁煙・分煙など、子どもにやさしい環境整備の充実 20. 犯罪や交通事故から子どもを守るための取り組みの充実 21. その他 () 			○	○	○	○	○	マスタープラン関連施策 II-3-(2)「ひとり親家庭・貧困への支援」 II-3-(4)「被虐待児と家族への支援」
	115	あなたが日頃感じている町田市への要望などあれば自由にお書きください。				○	○	○	○	○	

<中高生>

項目	No	設問	選択肢	H27 調査 (マスター プラン)	H31 調査	備考
				中高生	中高生	
				項目数		
				30	31	
家族の状況について	1	お住まいの郵便番号をお伺いします。	〒 () - ()	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	2	性別を教えてください。	1. 男 2. 女	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	3	学年(年齢)を教えてください。	1. 中学1年生 2. 中学2年生 3. 中学3年生 4. 高校1年生(15~16歳) 5. 高校2年生(16~17歳) 6. 高校3年生(17~18歳)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	4	兄弟姉妹がいますか。また、兄弟姉妹がいる場合、あなたは上から何番目ですか。	1. 兄弟姉妹はいない(一人っ子) 2. 兄弟姉妹がいる → () 人きょうだいの () 番目	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	5	誰とっしょに住んでいますか。また、あなたを含めて、何人で住んでいますか。	1. 父 2. 母 3. 兄弟姉妹 4. 祖父 5. 祖母 6. その他 () 家族全員で 人	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
地域との関わりについて	6	あなたの近所とのおつきあいはどうですか。	1. あいさつをする程度 2. ときどき道で話をする 3. 相手の家に行って話をする 4. 食事に一緒に行ったり、家族ぐるみでつきあっている 5. 困っているときに、相談したり助けあったりしている 6. ほとんどつきあいはない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	7	ボランティア活動をしたことがありますか。	1. 日常的にボランティアをしている 2. ボランティアを以前していた 3. 何回かしたことがある 4. したことはない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	8	祭りや盆踊り、スポーツ活動のような地域で行っている行事に、参加したことがありますか。	1. 参加したことがある 2. 参加したことはない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	9	弟や妹以外の赤ちゃん・幼児と遊んだことがありますか。	1. たくさんある 2. ときどきある 3. あまりない 4. 全くない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	

項目	No	設問	選択肢	H27 調査 (マスター プラン)	H31 調査	備考
				中学生	中学生	
町田市について	10	町田市が好きですか。	1. とても好き 2. どちらかというとき 3. どちらでもない 4. どちらかというとき嫌い 5. 嫌い	○	○	
	11	これからも町田市に住みたいですか。	1. 住みたい 2. 住みたくない 3. わからない	○	○	
	12	子どもの意見や考えを聞いてまちづくりをすすめていると思いますか。	1. 思う 2. 思わない	○	○	マスタープラン関連施策 I-1-(2)「参加と意見表明の場や機会の確保」
悩み事や相談先について	13	悩んでいることは、どんなことですか。	1. 健康 2. 顔や体型 3. 性格やクセ 4. 運動 5. 勉強 6. 将来や進路 7. アルバイトや仕事 8. おこづかい 9. ほしいものを買ってもらえない 10. いじめ 11. 友だち 12. 恋愛 13. 兄弟姉妹 14. 親 15. 学校の先生 16. インターネット 17. 虐待(ぎゃくたい) 18. その他() 19. 特にない	○	○	
	14	何か相談したいことや聞いてほしいことがあったとき、気軽に話せる相手がありますか。	1. 父親 2. 母親 3. 祖父母 4. 兄弟姉妹 5. 親せきの人 6. 学校の友だち・先輩 7. 学校以外の友だち・先輩 8. 担任の先生 9. 保健室の先生 10. その他の学校の先生 11. スクールカウンセラー 12. 子どもセンターの先生 13. 塾・習い事の先生 14. 地域の知り合いの人 15. 相談機関(教育相談所、児童相談所など)の人 16. インターネットの相談サイト 17. その他() 18. 誰もいない	○	○	マスタープラン関連施策 I-1-(3)「子どもの悩みに対処する体制の充実」

項目	No	設問	選択肢	H27 調査 (マスター プラン)	H31 調査	備考
				中高生	中高生	
	15	相談できるところをどこか知っていますか。	1. 知っている 2. 知らない	○	○	マスタープラン関連施策 I-1-(3)「子どもの悩みに対処する体制の充実」
	16	(No. 15 について) 知っているところはどこですか。	1. 子ども家庭支援センター 2. 児童相談所 3. 子ども電話相談室 4. 町田市教育センター 5. いじめ110番(町田市教育委員会指導課) 6. 話してみなよー東京子どもネット 7. その他()	○	○	
学校生活について	17	学校が楽しいと思いますか。	1. そう思う 2. どちらかというと思う 3. どちらでもない 4. どちらかというと思わない 5. そう思わない	○	○	マスタープラン関連施策 I-2-(2)「学校教育の充実」
	18	(No. 17 について) どのようなところが楽しいですか。	1. 授業 2. 休み時間 3. 課外活動 4. 友だちがいること 5. 先生 6. 行事 7. 図書室 8. クラブ活動 9. 昼食 10. その他()	○	○	
	19	(No. 17 について) そう思わない理由はなんですか。	1. 授業がわからない 2. 苦手な教科の授業がある 3. テストがある 4. 宿題や課題などがある 5. 学校の規則が厳しい 6. 友だちとうまくいかない 7. 先生とうまくいかない 8. いじめを受けた 9. 暴力を受けた 10. 虐待を受けた 11. なんとなく 12. その他()	○	○	マスタープラン関連施策 I-2-(2)「学校教育の充実」
	20	(No. 19 について) その時にあなたはどうしましたか。	1. 父親に相談した 2. 母親に相談した 3. 祖父・祖母に相談した 4. 兄弟姉妹に相談した 5. 友だち・先輩に相談した 6. 学校の先生に相談した 7. スクールカウンセラーに相談した 8. 相談しなかった・相談したくなかった 9. 我慢して学校に行った 10. 学校を休んだ 11. その他()	○	○	

項目	No	設問	選択肢	H27 調査 (マスター プラン)	H31 調査	備考
				中高生	中高生	
	21	中学卒業後、進学しなかった、または、進学後に退学された理由はなぜですか。	1. 経済的な理由 2. 学校に興味が無い 3. 早く働きたい 4. その他 ()	○	×	H27 調査時、該当者がほとんどいなかったため削除
放課後や休日の過ごし方について	22	放課後（夕方）や休日はどこにすることが多いですか。	1. 自分の家 2. 祖父・祖母の家 3. 親せきの家 4. 友だちの家 5. 近所の公園 6. 広場や空き地 7. 学校 8. 部活動 9. スポーツをするところ 10. 市の施設（子どもセンター、図書館、冒険遊び場など） 11. 塾や習い事 12. アルバイト・仕事先 13. コンビニ 14. ゲームセンター 15. ファミレスやファーストフードの店 16. 放課後等デイサービス 17. その他 ()	○	○	マスタープラン関連施策 Ⅲ-1-(3)「体験できる場の充実」
	23	放課後（夕方）や休日はどこで過ごしたいですか。	1. 自分の家 2. 祖父・祖母の家 3. 親せきの家 4. 友だちの家 5. 近所の公園 6. 広場や空き地 7. 学校 8. 部活動 9. スポーツをするところ 10. 図書館 11. 子どもセンター、子どもクラブ 12. 冒険遊び場 13. 中高生が専用で使えるところ 14. 塾や習い事 15. アルバイト・仕事先 16. コンビニ 17. ゲームセンター 18. ファミレスやファーストフードの店 19. 放課後等デイサービス 20. その他 ()	○	○	マスタープラン関連施策 Ⅲ-1-(4)「交流できる場の充実」

項目	No	設 問	選 択 肢	H27 調査 (マスター プラン)	H31 調査	備 考
				中高生	中高生	
	24	放課後や休日ほどどのように過ごしたいですか	1. 体育館など、室内で運動をしたい 2. グラウンドなど、外で遊んだり運動したりしたい 3. 音楽や趣味などの活動をしたい 4. キャンプやハイキング、自然探索などの野外活動をしたい 5. 地域の清掃活動やボランティアなどに、大人や他の子どもと一緒に取り組みたい 6. 家族と過ごしたい 7. 友だちと遊んだり話したりしたい 8. 一人で趣味を楽しんだり、静かに過ごしたい 9. その他 () 10. 特にない		○	新規
	25	放課後（夕方）や休日に友だちと過ごす場所としてどのような場所がほしいですか。	1. 勉強ができる場所 2. 本が読める場所 3. 運動ができる場所 4. のんびりできる場所 5. 音楽の練習ができる場所 6. テレビが見られる場所 7. ゲームができる場所 8. インターネットができる場所 9. 自分と同じくらいの年齢の人と交流できる場所 10. 自分と違う年齢の人と交流できる場所 11. 友だちと集まっておしゃべりできる場所 12. その他 ()	○	○	マスタープラン関連施策 Ⅲ-1-(4)「交流できる場の充実」
インターネット等について	26	学校以外でインターネット（パソコン、スマートフォン等）を1日に何時間くらい使用していますか。	1. 3時間以上 2. 2時間くらい 3. 1時間くらい 4. 30分くらい 5. ほとんど使用しない 6. 全く使用しない	○	○	
	27	インターネットを使用する理由は何ですか。	1. すぐに情報入手できるから 2. お気に入りのサイトを見たいから 3. 常に誰かとつながっていたいから 4. まわりの人がやっているから 5. 他にやることがないから 6. その他 ()	○	○	
	28	インターネットを使用するにあたり、親と何か取り決めをしていますか。	1. ある 2. ない	○	○	マスタープラン関連施策 Ⅱ-4-(1)「子どもと親への情報の確保」

項目	No	設問	選択肢	H27 調査 (マスター プラン)	H31 調査	備考
				中高生	中高生	
	29	インターネットを利用して、何かトラブルにあったことがありますか	<ul style="list-style-type: none"> 1. 身におぼえない料金を請求された 2. 知らないうちに会員登録や契約をしてしまった 3. インターネットショッピングなどで詐欺にあった（商品が届かない、不良品が届く） 4. オンラインゲームで被害にあった（アイテムがなくなる、ゲームができなくなる） 5. LINE や Twitter、Facebook、メールなどで、中傷やいやがらせを受けた 6. 名前や住所、メールアドレスなどの個人情報や写真を勝手に使用された 7. 迷惑メール（チェーンメールなど）が頻繁に送られてきた 8. コンピューターウイルスに感染した 9. つきまとい、いやがらせなど、現実の犯罪やトラブルに巻き込まれた 10. その他（具体的に： 11. 被害にあったことはない 		○	新規
考えや将来像 について	30	自分のことが好きだと思いますか。	<ul style="list-style-type: none"> 1. そう思う 2. やや思う 3. あまり思わない 4. 思わない 	○	○	
	31	将来どのような大人になりたいですか。	<ul style="list-style-type: none"> 1. たくさんの友だちや仲間がいる人 2. 自分らしさをもっている人 3. 人を思いやる心を持っている人 4. 困難を乗り越えられる人 5. 常に努力を惜しまない人 6. 健康で体力に自信がある人 7. 社会のルールやマナーを守る人 8. 専門的なことをくわしく知っていたり、上手にできる人 9. 正しいことや決められたことを最後までやりとげる人 10. 社会の役に立てる人 11. 海外で活躍できる人 12. いつも新しいことに取り組んでいる人 13. リーダーシップのとれる人 14. わからない 15. その他（ 	○	○	
子育て施策全般について	32	あなたが日頃感じている町田市への要望などあれば自由にお書きください。		○	○	